



ASSOCIATION OF



TOKYO

No.14

発行 (財)東京都スキー連盟
 〒102 千代田区麴町4-5
 第6麴町ビル 551号
 Tel(262)2491(代)
 発行日 昭和59年9月11日
 編集 SAT編集委員会
 印刷 エース工芸株式会社

'84 準指実技検定のワンポイントアドバイス

昭和59年度の準指導員検定結果について、東京都スキー連盟普及部の技術委員会および検定委員会が発表したレポートから、1 まえがき、2 検定に際して、3 統一的申し合わせ事項、および 4 検定班報告のうち、紙面の関係で「菅平会場」の分のみを、各種目のワンポイントアドバイスとして原文のまま掲載します。

尚、この普及部技術委員会および検定委員会のレポート全文は、東京都スキー連盟の「'85オールマナック」に掲載されております。このSATだよりの配布される対象と、オールマナックの配布対象に違いがあると考え、重複したようですがSATだよりにもあえて掲載し、会員各位の中で次年度準指導員を受験する人や、各クラブの指導者の方に参考になればと考える編集した次第です。

昭和59年度準指導員検定会実施報告

(財)東京都スキー連盟普及部
 技術委員会・検定委員会

1 まえがき

昭和59年度準指導員検定会の執行に際して様々な配慮の必要が生じた。それはSATの検定種目の大幅な変更がその最大の要因であった。検定者側と受検者側の間に変更に伴った検定内容の理解に対して、かなりのとまどいと差異が生じ、その解決に努力と工夫が必要であるとの問題提起がされた。

その解決方法の第1段階として

- (1)指導者養成講習会で検定各種目の技術理解の徹底をはかる。
- (2)各講師は同一内容の講習を行う。
- (3)理論、技術共に講師と生徒の双方に視角的な面から全員の統一的な理解をはかり、講習の中で再度検討

させる。

(イ)講習の中でSAJ、SATのデモによる検定種目のデモンストレーションを繰り返し行う。

(ロ)講習生を試走させ、検定要領・運動要素の検定上の着眼点、採点基準等の確認をする。

例年問題となる指導種目の理解については種目そのもの、単純化と相まって前年度よりは一段と良くなったが、検定会が終了してみると結果として不十分な部分が残された。(これについては後段の検定員の報告の中で問題が具体的に提起されている)。

検定内容の大幅な変更についてはSAJ側のそれなりのねらいがあって執行されたのだが、その徹底理解については以前にもあったように短日時でそれを乗り越

えることは検定側にも受検者側にも非常に困難さがあると感じた。

2 検定に際して

菅平 志賀の2会場共に統一的な検定規準と内容をとの配慮からつぎのように昨年と同様な方法を実施した。

- 1) 技術委員会より増田・安積の両専門委員を両会場に技術責任者として派遣する。
- 2) 検定班は事前に総活班長と増田・安積の両者を交え検定要領・運動要素・技術要領・技術レベル・合格判定ライン等の検討を十分に行う。
- 3) 検定内容に問題が生じた時は執行部と総活班長及び増田・安積両専門委員を交え早急に確実に処理をする。

3 統一的申し合わせ事項

大まかに分類して次の事項について確認をした。

- 1) 指導種目は検定要領が細部で変更になっている。
 - (イ) 脚の伸縮にともなう体の自然的な上下動はなめらかさを作り出す為にむしろ積極的に使うべきだ。
 - (ロ) 中間姿勢は広義に解釈して、状況対応姿勢の基本としてリラックスした状態と比較的高い位置のものを是とし、ナチュラルポジションを採用する。
 - (ハ) 開脚に関してはナチュラルスタンスとして閉開脚は特に規制はしないが指導上、状況、技術レベル等を考慮した時、やや開いたナチュラルなスタンスをとった方が、運動の展開の点で有利である。
 - (ニ) 技術の優劣で判定せず、検定要領・運動要素の理解度を基準に判定をする。
- 2) 実践種目は急斜面・スピード種目の復活採用のねらいを受けて、指導者としての高度技術の習得度の判定をする。
 - (イ) ステップ・ターン、パラレルターン(急)について

は技術要領を適確に表現出来る能力を判定する。

(ロ) その他の3種目は状況適応能力、スピードコントロール能力、バランス能力、パワー、および積極性等を形にとられることなく、多角的な面から能力評価をする。

(ハ) 特に新規採用種目は移行期間として合格ラインに幅をもたせる。但し条件設定はシビアに施行する。具体的には変化した斜面、(急・ねじれ・凹凸)インターバル・距離、スピード等を高度技術の発揮できる場所を設定する。

以上のことを検定委員会、技術委員会の機関を通じて検討して実施した。

以下菅平・志賀会場の各種目の検定班より提出された検定実施報告をそのまま記載し、次年度受検者の参考としたい。

4 検定班報告(報告責任者は、各班長)

1) ブルーク・ボーゲン(踏み出し系)

全体的にこの種目に対する理解度は前年度よりは良かった。但し回転弧と体の動きが一致していないのが目についた。以下具体的に述べるならば、

(イ) 脚の運動が横方向になり非効果的になっている。
(ロ) 加圧意識が過剰になり脚の動きが固くなり、交互操作のところが、同時操作的になっている。
(ハ) 脚の運動が単発的で滑めらかさに欠け特に上に抜けている。

(ニ) ターンの始動期にエッジングがオーバーである。要領として運動は柔らかく、ねばっこく、力の加える方向は縦方向に、やさしいエッジングで回転弧に合せて漸増的に加圧したい。

2) ブルーク・ボーゲン(乗り移り系)



株式会社アシックス

アシックス・メンバーズカード会員募集中／詳しくは、お近くのスポーツ用品店、又は、アシックス営業所までお問い合わせ下さい。

天才以外の人にも、A&D。

ATOMIC SKI
DACHSTEIN

●ご質問・お問い合わせは、株式会社アシックス消費者相談課までどうぞ ●大阪本社・〒564 大阪府吹田市豊津町2番3号 ☎06(385)1111(大代表) ●東京本社・〒130 東京都墨田区錦糸町4丁目10番11号 ☎03(624)2221(代表)

伸ばしまわし曲げ押し（止め）の運動が効果的に
おこなわれているか、又講習等で生徒に理解出来る
演技をおこなっているか等に判定のポイントを置い
た。全体的に見て特徴的な欠点として理解不足が目
についた。

(イ)伸ばしまわしで脚の伸ばしばかりが目立ち重心位置
が早く上に浮き上り、スキーが後から回る状態
である。運動が有効に働いていない。

(ロ)横方向の押し、けり出しの要素でスキー操作をし
て非効果的になっている。

(ハ)ターン終了期、荷重位置が後部になり、回わり過
ぎを起している。

3) シュテム・ターン（山開き）

この種目は理解不足の一つである。

(イ)山スキーの開き出して非効果的な脚の伸ばしまわ
し操作をしている。

(ロ)開き出しから内スキーの引き寄せまでの時間が長
く、V字型で山まわりをしたり、内スキーの引き
寄せのスムーズさに欠けた操作が多い。

要領としては、ターン始動期の角付を少なくして押
しずらしながら上方より圧して回わせば、外スキー
がスムーズに回わり、その結果内スキーの引き寄せ
も容易にできる筈である。

4) シュテム・ターン（谷開き）

谷開き操作が最も効果的に働く中斜面を設定し
て実施した。谷開きで受けた抵抗を次の外スキーに
伝えられない受験者が大半であった。

また、スピードを落すのみの谷開き、腰くだけの単
純な谷開き等有効性の少ない運動要領をした人が多
かった。谷側スキーの押し開きと反動を利用した山
スキーへの乗り移り、力を移動する方向、エッジ

グ、重心位置等シュテムとパラレルの指導過程の中
でどの様に指導し、表現すべきかを見せてほしかった。

5) 小まわりターン

斜度が少々きつかった。しかし加圧によるスキ
ー操作であるため、支障はないとして実施したが、
スピードコントロールが出来ず失敗したものが目立
って多かった。

(イ)脚の運動が昨年同様に膝を内側に使い過ぎ角付け
オーバーでスキーの回わしが苦しくなり、横方向
へ走って、後半になるに従って加速され失敗していた。

(ロ)ストックワークで始動期に前へつき過ぎ上体がま
わってしまう。

(ハ)結果としてスキーが回わり過ぎ小まわりターンの
運動リズムのスムーズさを失っている。

要領としてはストック操作、角付オーバー、膝の
内側への使い過ぎ等に注意したい。

6) パラレル・ターン（急）

地元の協力で非常に良いコンディションで実施
出来た。全体的には無難にまとめていた。

(イ)スピード不足。ターン後半のずれ過ぎ。まるみの
ない鋭角ターン、後傾姿勢等の欠点が目立った。

(ロ)斜面整備が良く、好条件でありながら積極性に欠
け、スピードに乗せられたずれの多いターンが多
かった。いつもの菅平特有のアイスバーンであっ
たらどうであったか。

要領としては始動期には角付を少なく、舵取期、終
了期と順次角付を強め、内傾過度にならない様に注
意して、スピードに乗って滑ることが必要である。

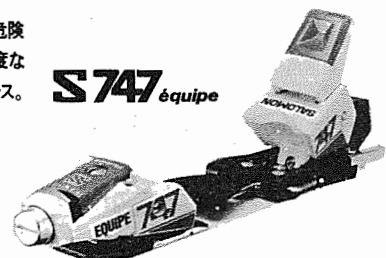
7) ステップ・ターン

ここ数年良い滑りが出来ない代表的な種目であ
るが、相変わらず表現がむずかしいようである。細部

ビンディングはいま、マルチコントロールシステムを得てスーパーセーフティになった。

安全を確信できてこそもてるテクニクも存分に出しきれぬ。だからこそ、スキーにおいて最も多く最も危険な“複合転倒”への対策として、サロモンは、あの多方向コントロール機構を開発。そしていま、さらに高度な安全と機能の追求から独創的な「マルチコントロールシステム」を開発した。体験して欲しい。このレスポンス。

**THE SUPER RACING MACHINE
MULTI CONTROL
SALOMON**



についてよりもターンの終了期と準備期を中心に検定を行った（特にステップの周辺について）。

今後は特に勉強しなければならない種目の一つである。

(イ)踏みかえターン、間伸びした乗り移りターン、スケータイン的なターン等、悪い事例が多く見られた。

(ロ)ステップ動作がはっきりとせず、ただ単に谷より山へ乗り移っているだけ。その結果として間伸びした内スキーの引き寄せになっている。

(ハ)ステップを意識するあまり、踏み出しが大き過ぎ、けりのない孤の浅いターンになっている。

(ニ)踏み替え的なものであっても、踏み替えに時間をかけステップ動作を丁寧に見せたものは良しとした。要領としては、ターン後半の山まわりとステップの部分をいかに丁寧にしかも関連的に演技するかにある。

8)ウエーデルン（急）

この所しばらく使用していなかった左太郎の急斜面を使用した。この種目は数年検定種目よりはらずされていた為か練習不足と理解不足による未熟さが目立った。

特徴的な欠点としては

(イ)スキーの左右への置きかえのみでまわしていない角付がオーバーなためスキーを回すことがむづかしく、下に行く程速度が増し、コントロール出来ずコースアウトしたものが多かった。

(ロ)斜面変化に対応した脚の使用が出来ていない。要領としては、斜面状況の変化に応じて雪面とのコンタクトを良くする為に脚の伸縮を使うことである。また、きびしいエッジングで無理にスキーを振りまわすのではなく、やさしいエッジングや、ずれをも利用して楽にスキーをまわす工夫をしてほ

しい。形にはめて運動するのではなく状況変化に応じて多様的に体を使い滑ってほしい。

9)総合滑降

斜面状況は非常に良好であり、思うままに技術を発揮出来る条件設定であった。

その為かほとんどの受検者が斜面・スピードにチャレンジ的であった。しかし、残念ながらスピードに乗せられ、何もせず飛ばされてくるものが多かった。要領として、大まわりパラレルではターン終了期に孤を切りあげ、ウエーデルンではスピードに乗った縦長の回転孤、ステップではターン終了期の外スキーの確実な踏みつけと次の外スキーへの積極的な乗り込み等を行いたい。斜面状況に合った種目の採用と、スピード・ターンの中でのバランスの正確さ等のアピールは普段の積極的な練習内容によって良否が生じてくる種目である。

10)制限滑降

今回は標準タイムが前走者の120%以内と言う事で前年より10%きびしくなった。コースの距離、ポールの数、セット状況等それ程むずかしいものでなく、ウエーデルンのリズムで滑れる比較的容易なものであったにもかかわらず、さんたんたる結果であった。一言で言って練習不足の何ものでもない。制限コースで滑ったことがないのか、スキーコントロールが出来ず飛び出す人が多かった。

今後は、この種目を積極的に練習して欲しい。クラブ内での協力も必要である。

※「注」 上記4.検定班報告は、前述のように、菅平会場の分のみですが、志賀会場の検定班報告については、'85オールマナックを参照していただければ幸いです。 S A T だより編集委員会



全世界のスキーツアーをクリエートする旅の専門店!!

先ずお電話下さい。御相談に応じます。

- クラブ・グループ等の海外ツアーの企画。(個人でも参加可能)
- 航空券の格安手配。
- 世界中の旅行の手配。

スキーメート会員を募集しています。

(会員の方には)

- 四季折々、海外スキー場のホットなニュースをお送りします。
- 当社主催ツアーについての割引優待。

〒170 東京都豊島区東池袋3-1-3
サンシャイン・ワールドインポートマート F5

(株) 東京航空サービス

ジョイトリップ スキーセンター

☎(03)988-6503(代表)

IATA (国際航空輸送協会) 公認
JATA (全日本旅行協会) 会員
運輸大臣登録一般旅行業第93号

60年度 東京都スキー指導員会行事一覧表

- | | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>(1) スキー講座 期日 59年10月26日 場所 東京都勤労福祉会館</p> <p>(2) 雪上セミナー（正指受験者を対象） 期日 60年1月10、11、12日 場所 岩鞍スキー場</p> <p>(3) 東京都スキー指導員競技会（フェスティバル） 期日 60年1月26、27日 場所 小田急スキー場</p> <p>(4) 初級者指導研究会 期日 60年2月22～24日 場所 妙高パノラマスキー場</p> <p>(5) 指導技術勉強会 〔理論〕 59年10月1日、19日、29日 小賀坂スキー製作所 59年11月6日 会議室 〔実技〕 60年3月22～24日 浦佐スキー場</p> | <p>(6) テーピング講習会 期日 59年10月 場所 未定</p> <hr/> <p>——S I T親睦会について——</p> <p>(1) テニス大会 期日 59年9月23、24日（1泊2日） 場所 神奈川県津久井郡藤野町 ペンション藤野グリーンランド 費用 ¥9,500</p> <p>(2) ゴルフ大会 期日 59年10月中旬 場所 未定</p> <p>上記について詳細は後日資料を配布します。またご参加希望の方は下記までお問合わせ下さい。</p> <p style="text-align: right;">S I T事業本部 ☎03-263-6311</p> |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

東京都スキー連盟『ベイル研修ツアー』要項

| 日 | 日付 | 場 所 | 乗 物 | 時 間 | 備 考 |
|-----|----------------------|----------------------------------------|------------------------|----------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 昭和60年 2月2日 (土) | 成田国際空港 発着 シアンデンバー デンバー テイル | UA-150 UA-174 バス | 18:15 10:50 12:10 15:30 | ユナイテッド航空にてシアトル経由デンバーへ ~~~~(日付変更線)~~~~ デンバー到着後、専用バスにてベイルへ レストランにて夕食 ベイル泊 |
| 2～7 | 3日(月) ～8日(金) | ベイル滞在 | | | ベイルにて5日間のスキー (レストランにて朝・夕食) "リフト、ゴンドラ料金は無料" ベイル泊 |
| 8 | 9日(土) | ベイル国際空港 デンバー サンフランシスコ着 | バス UA-661 | 13:00 14:25 | 朝食後、専用バスにてデンバーへ ユナイテッド航空にて空路サンフランシスコへ 着後、サンフランシスコ市内観光 夕食はフィッシャーマンズウォークにてシーフード サンフランシスコ泊 |
| 9 | 10日(日) | サンフランシスコ国際空港 シアトル シアトル | UA-1166 UA-143 | 10:20 12:13 13:20 15:10 | ホテルにて朝食後、ユナイテッド航空にてシアトル経由で帰国の途へ |
| 10 | 11日(月) | 成田国際空港 着 | | | 通関後、自由解散 |

- 費用 ¥383,000
- 申込期限 昭和59年12月20日（40名になり次第締切り）
- 申込場所 東京都スキー連盟事務局
- その他
- パンフレットは事務局にあります。
 - なお参加者は研修会終了とみなします。



12月15日 OPEN

六日町

三十三

SKI-RESORT

- シーズン期間 '84.12.15 - '85.5.6
- 上越新幹線油津駅より車20分。

Sparkling Ski '85

●ご宿泊料金：お一人様 ¥7,500より
(一泊二食税・サービス料込み)



上越スター高原ホテル

□お問い合わせ、ご予約は□

ホテル 0257 (73)3311 東京営業所 03(366)1300

行事日程および事務手続き早見表

(財)東京都スキー連盟

事務局の所在地

〒102

千代田区麴町4-5 第6麴町ビル551号

TEL 262-2491 (代)

現金取扱：10時～3時(時間厳守)日、月休業

| | 行事および事項名 | 開催期日 | 開催場所 | 受付期間および〆切日 | 摘要()内は参加予定人数 |
|----------------------|------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|
| 1 総務部 | SAJ・SAT会員登録 | SAJ・SAT一般1,200、高校生900、中学生600、SATのみ600 | | | |
| | 加盟団体負担金納入 | 30名～80名 30,000円、81名以上 40,000円 | | | |
| | 公認資格者年次登録 | 指・準・バト・競技関係5資格まで1,000円、計時員500円、SATセッター1,000円 | | | |
| | SAJ会員追加登録 | | | | 59.12.15(土)～60.4.13(土) |
| | 事務連絡担当者会議 | 59.9.15(土) (例) | 青山学院大 | 9.15(土)13:00～ | |
| 2 安全対策部 | 救急法講習会 | 59.9.30(日) | 学習院大 | 9.5(木)～9.22(土) | 受講料 2,000(500) |
| | 安全対策講習会 パトロール受検強化合宿 | (理論) 59.12.23(日)～25(火) (実技) | 車山高原 | 12.1(土)～15(土) | 受講料 4,000(20) |
| | 安全対策担当者打合せ | 59.10.20(土) | 岸体育館 | | (80) |
| | 用具研究会 | 第1回 59.10.13(土) 第2回 59.10.20(土) | 都連会議室 岸体育館 | | (30) |
| | 日赤救急法講習会 | 29(土) 59.9.22(土)～24(月)(4日) | 国鉄新宿 保線区会議室 | 9.5(木)～9.14(金) | 受講料 3,000(20) |
| | 指導者養成講習会 | (理論) 59.10.7(日) (実技) 60.1.19(土)～21(月) () 60.1.26(土)～28(月) | 学習院大 志賀サンパレー 菅平 | 9.6(木)～9.22(土) | 参加料 10,000(800) (400) (400) |
| | 準指導員検定会 | (理論) 59.11.18(日) (実技) 60.2.16(土)～18(月) () 60.2.23(土)～25(月) | 青山学院大 志賀サンパレー 菅平 | 9.6(木)～9.22(土) | 受検料 10,000(700) (350) (350) |
| 3 普及部 | 級別・ジュニアテスト 共催願並に スキー学校申請書 | ⑧報告書 (級別テスト、スキー学校、傷害事故報告書) 終了後3週間以内、4月以降1週間以内(厳守) ※1級合格者……SAJ会員登録料納付 | | 第1次59.10.2(火)～20(土) 第2次59.11.1(木)～22(木) | 募集人員 共催料 50名まで4,000 51名以上100名まで5,000 101名以上 6,000 |
| | 指導員研修会 | (理論) 59.12.14(金)～16(日) " " " " " " (実技) 59.12.21(金)～23(日) 60.4.5(金)～7(日) 60.4.12(金)～14(日) | A 菅平 B 車山高原 C 北海道 D 車山高原 E 熊の湯 | A 59. B 11.2(金)～11.17(土) C " " D 60. E 3.8(金)～3.20(木) | 参加料 2,500(A+B) " (1,000) " (200) " (250) " (300) |
| | 基礎スキーテクニカル クラウン講習検定会 | 60.4.5(金)～7(日) | 車山高原 | 60.3.8(金)～3.20(木) | 参加料 24,000(50) |
| | 基礎スキーテクニカル プライズ クラウンプライズ検定会 | 60.4.13(土)～14(日) | 熊の湯 | 3.8(金)～3.20(木) | 検定料 4,000(50) |
| | 全関東基礎スキー選手権大会兼 東京都基礎スキー 選手権兼全日本選考会 | 60.2.2(土)～4(月) | 車山高原 | 60.1.8(火)～1.19(土) | 参加料 4,000(200) その他 5,200(17) (15) |
| | " 合宿 " " " " | (A) 60.2.4(月)～5(火) (B) 60.2.23(土)～25(月) (C) 60.3.7(木)～8(金) | " 飯森 大鱈 | | |
| | 旗門審判員講習検定会 | (理論) 59.11.11(日) (実技) 60.1.13(日) | 都連会議室 上越国際 | 59.11.1(木)～9(金) | 受検料 2,000(20) |
| | 計時計算講習会 | 59.11.10(土) | 都連会議室 | 59.11.1(木)～9(金) | 受講料 1,000(15) |
| | 南関ブロックジュニア スキー大会兼全中 東京都予選会 | (ノルディック)60.1.4(金)～6(日) (アルペン) 60.1.12(土)～13(日) | つばめ 上越国際 | 59.11.15(木)～30(金) | 参加料 1種目 2,000(510) |
| | 全日本予選国体都大会 東京都選手権 | (アルペン) 60.1.25(金)～27(日) | 石打丸山 | 59.11.24(土)～12.15(土) | 参加料 国体2,200 他1種目 2,000(500) |
| 南関ブロック合同予選 会兼都選手権 | (ノルディック)60.1.19(土)～20(日) | 戸隠 | 59.11.24(土)～12.15(土) | 参加料 2,500(60) 国体2,700 | |

スキー人よ
大志を抱け!



●10月25日発売!
クラウン・テクニカル・準指・指導員
実技検定のポイントと対策
スキージャーナル編集部編 定価1200円 千250

日本スキー教程 ●好評発売中!
(財)全日本スキー連盟編者 定価1600円 千300

<映画>日本スキー教程—実技編を中心に、基礎課程から実践滑降まで!
カラー光学フィルム(30分) 8ミリ=80,000円/16ミリ=190,000円/VTR=35,000円

〒160 東京都新宿区四谷3-11 ☎03(353)3051 振替東京0-33504 (株)スキージャーナル

| | 行事および事項名 | 開催期日 | 開催場所 | 受付期間および受付日 | 摘要()内は参加予定人数 |
|-----------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|-------------------------------|-------------------------------------------------------|
| 強 | 美津濃杯東京都大回転競技会 | 予選レース 60.1.19(土) 決勝レース 1.20(日) | 石打丸山 | 美津濃東京店受付 11.23(金)～11.30(金) | 参加料一般 3,000(470) 高校生以下 2,000(70) |
| | アシックス杯東京都スラローム競技会 | 男子成年1、2部 その他の組 60.2.16(土) 2.17(日) | 浦佐 | 59.12.22(土)～60.1.12(土) | 参加料一般 3,000(230) 高校生以下 2,000(70) |
| | 東京都クラブ対抗 競技会 | (スラローム) 60.3.2(土) (リレー) " " (クロスカントリー) 60.3.3(日) 4K、8K | 石打丸山 石打花岡 " " | 60.1.16(火)～2.2(土) | 参加料一般 3,000(660) 高校生以下 2,000(60) リレー 5,000(10組) |
| 化 | 都民大会(区都市対抗) | (スラローム) 3.3(日) | 石打丸山 | 都教委の指定する日 | 各区市教育委員会申込み |
| | サロモン杯南関ブロックジュニア・オールドパワー選手権大会 | 60.3.30(土)～31(日) | 六日町ミナミ | 60.2.12(火)～2.28(木) | 参加料 1種目2,000(200) オールドパワー 1種目 3,000(120) |
| | オフ、トレーニング | 10月11月8回 } 各土曜日 6月 5回 } 夕刻 | 都体育館 屋外トラック他 | | 参加料 1,000(50) |
| 部 | レーシングキャンプ強化合宿(RIサロモン協賛) | R1 59.12.26(木)～30(日) R2 60.3.25(月)～29(金) R3 60.4.28(日)～5.4(土) | 野辺山高原 石打丸山 八幡平 | 対象強化指定選手およびT、J、Tメンバーに直接連絡 | 参加料 A 0(10) B 5,000(15) T、S、T 5,000(25) |
| | ジュニアノルディック強化トレーニング | 60.6.16(日) 7.23(日) | 所沢 | | 参加料 1,000(20) |
| 5 フ リ ー ス タ イ ル 委 員 会 | オフ、トレーニング | 9/23(日)、24(祭)、30(日) 10/6(土)、7(日) (5回) | 東京女子体大 | 59.9.6(木)～22(土) | 参加料 5,000(30) |
| | ジャッチトレーニング | 59.9/30(日)、10/7(日)、14(日) 各日(3回) | 都連会議室 | | 12×3(36) |
| | フリースタイル教室 | A 60.1.5(土)～6(日) B 60.1.12(土)～13(日) | 小田急石打 | 59.12.8(土)～12.22(土) | 参加料 4,000(30) 4,000(20) |
| | 第4回東京都フリースタイルスキー選手権大会 | 60.2.15(金)～2.17(日) | 小田急石打 | 60.1.12(土)～1.26(土) | 参加料 1種目2,000(180) |
| | オフ、トレーニング | 60.7、8月中(5回) | 未定 | 60.6.8(土)～22(土) | 参加料 2,000(40) |
| 全 日 本 関 係 | スキー大学 昭和60年2月9日(土)～12日(火)(乗鞍青年の家) 2月16日(土)～2月19日(火)(福島警務) 申込期日11.6(火)～24(土) 5,000円 | | | | |
| | 指導員検定 申込期日 11.6(火)～24(土) 受検料 10,000円 | 第1会場 天狗山(北海道)……………昭和60年2月27日(木)～3月2日(土) 第2会場 蔵王(東北)……………昭和60年2月27日(木)～3月2日(土) 第3会場 群馬(甲信越)……………昭和60年2月27日(木)～3月2日(土) 第4会場 流葉(東海北陸)……………昭和60年2月27日(木)～3月2日(土) 第5会場 神鍋(西日本)……………昭和60年2月27日(木)～3月2日(土) | | | |
| | 中央研修会(車山高原)……………(ブロック技術員を含む)……………昭和59年12月1日(土)～12月4日(火) | | | | |
| | 第63回全日本スキー選手権大会(ノルディック種目)(札幌)……………昭和60年3月6日(火)～3月12日(日) | | | | |
| | 第63回全日本スキー選手権大会(アルペン種目)(岩手 雫石)……………昭和60年3月4日(月)～3月10日(日) | | | | |
| | 第40回国民体育大会冬季スキー大会(片品)……………昭和60年2月20日(木)～2月23日(日) | | | | |
| | 第22回全国中学校スキー大会(旭川)……………昭和60年2月8日(金)～2月10日(日) | | | | |
| | 第21回全日本基礎スキー選手権大会(青森 大鰐)……………昭和60年3月9日(土)～3月13日(火) | | | | |
| | 第4回全日本ジュニアオリンピックスキー選手権大会(樺池)……………昭和60年3月21日(金)～3月23日(日) | | | | |
| | 第5回全日本フリースタイルスキー選手権大会(樺池)……………昭和60年3月29日(金)～3月31日(日) | | | | |
| | 公 認 大 会 | 石打大回転競技会 | 2.23(土) 2.24(日) | 石打丸山 | (問合せ先) 東京スポーツマンクラブ |
| WSC(若葉スキー)スラローム大会 | | 3.10(日) | 同上 | 若葉スキークラブ | Tel 718-9551 |
| 内外スキー大回転競技会 | | 3.17(日) | 六日町ミナミ | 内外スキークラブ | Tel 823-6236 |
| 石打スラローム大会 | | 3.24(日) | 石打丸山 | 東京スポーツマンクラブ | Tel 464-0155 |
| アルペン複合苗場大会 | | 4.6(土) 4.7(日) | 苗場国際 | 日本アルペンスキークラブ | Tel 534-1792 |
| 加盟団体主管練習記録会 | 60.1.2(火) | 国設あだたら | ヴェスタスキークラブ現地 | Tel 0243-24-2231 | |
| | 60.4.7(日) | 米沢スキー場 | 杉並区スキー連盟 | Tel 391-5851 | |

都連の皆様のご利用ありがとうございました。
ホームゲレンデ

スイスダボス姉妹都市
SUGABARA-DWOS 東京都スキー連盟公認第1号スキー場

信州 菅平高原スキー場

今シーズンのご利用ありがとうございました。
来シーズンもよろしくお申し込み申し上げます。

菅平高原観光協会
〒386-22 長野県小県郡真田町菅平 ☎(02687)4-2003(代)

名門クラブを訪ねて

「三田ディモンズクラブ」

小川和雄

都連の加盟団体名簿を見ますと、当三田ディモンズクラブと同じような大学生とそのOBによる構成の加盟団体が30近くあるようですので、その代表のつもりで当クラブをご紹介しますと思います。

当三田ディモンズクラブは昭和25年設立され、同年11月には都連に加盟し、所属団体番号は15となっています。構成は慶応大学生によるディモンズクラブ学生会員とそのOB、およびその家族と少数の賛助会員からなっています。

学生クラブは昭和29年に慶応義塾体育会所属となり、以来同体育会のスキー関連としては、慶応を代表してインターカレッジに参加するスキー部と、ディモンズクラブの2団体があります。

体育会の団体として学生クラブは、シーズン中もシーズンオフも活発な部活動を行ない、目標は競技スキー中心となっています。このため、ここ10年来美津濃の鈴木謙二氏にコーチを願い、野沢温泉で年数回の合宿を行なっています。

学生クラブは都連の各種大会参加のほか、早大シャモア、立大ブラウネ、法大レインディア、中大かもしか各クラブと5大学対抗戦を毎年行なっています。学生クラブの悩みは、近年のスキー同好会ブームのおかげで新入部員の数が少ないことで、その結果学生会員の総数も平均20名程度です。

さて、学生会員は卒業すると自動的にOB会員（正会員）となりますので、当クラブにはすでに200名を越えるOB会員が居り、物心両面から現役クラブの活

動を援助しています。

しかしながらOB会員のうちの過半数は、海外あるいは地方勤務であり、在京のOBのうちでスキーを続けているものは限られた人数です。この結果都連に登録する人数は、現役20名を含めても30数名に過ぎないことになります。最近の傾向としては、40歳過ぎのOB会員の中から、スキーを復活するメンバーが多くなり、競技会壮年組に参加者もふえるのではないかと期待しています。OBとしては、毎年4月石打で開催するスラロームなどで現役との交流をはかっています。

当クラブはあくまでも競技スキー中心の方針ですので、一般スキー指導員1名、準指導員2名の有資格者が居るにすぎませんし、ここ10年来バッチテストを行なったこともないのが実情ですが、家族会員のために多少方針を変えるべきかの議論も、会員の中から聞かれるようです。

一方当クラブは、30数年にわたる活動の中で、都連運営に多数の人材を送り出しました。それは前会長の赤井三郎（故人、当クラブ顧問）、そして理事に中沢勝平（故人）、富田四郎、皆川二郎、小川和雄などです。

また競技スキー関係では、過去多数の選手を全日本選手権、国体などの全国大会に、都連代表選手として参加させて来ました。最近の都連競技会レベルは一段と高くなり、ディモンズとしても往年の戦績を上げることは困難ですが、学生会員の精進に期待したいと思っています。

どんなスポーツでも

選ぶ用具で あなたの技倆を生かします。

独走を続ける高性能

OGASAKA SKI



都連賛助会員（団体）の紹介

株式会社カザマスキー

メテレスキー（スキーを着けろ）1911年（明治44年）1月12日、レルヒの第一声は、元高田第58連隊営庭でスキー専修将校など14名を前にして発せられました。まさに、日本スキー史の夜明けを告げたものでした。

当社は、その時から「発祥の地、においてスキーの生産、研究に着手。以来現在まで、わが国スキーのバリオニアとして業界をリードし、今日に至っています。

その間、1959年には国産初のメタルスキーを世に出し、メタルのカザマとして一躍名声を高めました。1970年の世界キロメートルランセ（伊）においては、当時183、392km/Hの世界記録を樹立して優勝、2位、3位、と上位を独占し、カザマスキーの優秀性をいかに発揮しました。

このような輝かしい歴史をもつ当社は、70有余年の伝統をベースにすぐれた技術力、商品力、そして開発力を備えて国内外からも高く評価されています。

当社では、これらの高品質、高性能のスキーをユーザーの皆様により一層ご理解いただくための販促活動を強化するため、スキーの専門家集団「カザマ・ホワイトクルー」を設置してはや、2年5ヶ月が経ちました。清潔なイメージを前面に推し出すために、ホワイトクルー（白い乗組員）というネーミングでスタート。現在では、お蔭で知名度も高まり、活動内容も良い評価をいただいております。

この、スキーの幅広いノウハウを持ったスペシャリスト集団、総勢20名の中から特に5名のクルーが、SATの皆様のために専任となり実りあるスキーライフのためのお手伝いをさせていただきます。主な活動を紹介します。

1. SAT主催イベントでのサービス活動、特に準指検定会、養成講習会、研修会等ではマテリアルのチューンナップ及びニューモデルスキーの試乗会を行なっています。
2. 独自のキャンプ、講習会を催し、スキー技術の理解、向上はもちろん傷害の予防、トレーニング等のいち早い情報の提供。
3. 合宿、講習会へスタッフを派遣、練習法、指導法についてノウハウの提供。

ホワイトクルーを含め、当社では今後ともユーザーの皆様方により適したスキーを提供すること、Just Your Ski。これをメーカーの使命として、たゆまぬ努力を続けてまいります。どうぞ、よろしくご支援のほど、お願いいたします。

ホワイトクルー・スタッフも皆様方からお気軽に声のかかることをお待ちしております。



勝つ滑りは、ホワイト・クルーにご相談を。

競技会でのサポートをはじめ、スキーヤーのバックアップのために生まれたスペシャルサービスチーム。それが、カザマ・ホワイト・クルーです。We Love Ski Lovers



カザマスポーツ販売 〒101 東京都千代田区岩本町2-1-18 TEL.03(861)6204

都連賛助会員の紹介

「サン&サン」

70年代後半より活発化した健康志向型レジャーは、社会的需要とあいまって、益々年令的広まりと多様化が進行しつつありますが、サン&サンは1980年5月に、スキーを中心とするD O型スポーツ旅行と、それに関連する事業を目的に設立され、爾来、事業を通じて社会に役立つべく鋭意努力を続けて来ております。

ニューメディアの時代といわれる90年代に向って社会は大きく変わろうとしている中で、サン&サンは今後とも時代にマッチした、お客様のニーズと信頼に応えるべく、フレッシュな企画と、良質なサービスの提供を心がけております。

皆様方のいっそうのご愛顧を賜りますよう、心からお願ひ申し上げます。

「主な営業内容」

★VIVA SNOW (国内スキーパッケージ)

——各地スキー場への毎夜発直通バスと、ホテル・旅館・民宿・ペンション等をセットしたスキーツアーで、中でも「フリープラン」は出発日、期間、ホテル、室タイプ等自由に予約することが出来、しかも料金は団体並みの格安で、評判です。

★ルック スキー (海外スキーパッケージ)

——日本交通公社が昭和43年にシベリア鉄道経由で、ヨーロッパスキーを開始して以来安心して参

加できるルックスキーとして親しまれて参りました。サン&サンが引継いで4年になりますが、世界のスキー場に精通したプランナーが特にスキーヤーのために企画した海外スキーツアーです。

★VIVA SPORTS ——春から夏・秋にかけて関東・中部を中心に、テニス・ヨット・ウィンドサーフィン・乗馬・など思う存分お楽しみいただける宿泊プランです。

★VIVA 合宿

——幹事さんの為に合宿の目的に合った候補地の宿舎を厳選し、必要な施設の情報を提供いたします。

★レンタルスキー&ウェア

——個人から一般団体、修学旅行まで規模に応じて、スポーツ用品のリースを行います。スキー、ストック、スキー靴にスキーウェア上下、帽子、靴下、手袋まで約15,000人分用意してあります。

★スキーリゾートにおけるフェスティバル、スキーの夕べ、その他スポーツ旅行関連のイベント企画、催行を行います。

★スポーツ旅行へのリーダー、インストラクター、添乗員、を派遣いたします。

スポーツ旅行のプロショップ、頼れるパートナーです。

VIVA SNOW (国内スキー)

- 大学、社会人クラブの各種合宿プラン
- バス、列車、航空機、宿泊の手配
- ゲレンデ直行バス、毎日出発。
- 方面/志賀金山、蔵王、野沢、斑尾、赤倉、妙高黒姫、白馬山麓、草津、万座、菅平、上越、天元台

LOOK SKI (海外スキー)

- 記念事業としてのツアーなど、各種イベントツアーは、プランニングからお世話しします。イベントツアー
- ヨーロッパ、アラスカ、カナダ、ニュージーランドへは、信頼のブランド「LOOK SKI」でお出かけください。

★お買い求めください。
安心を。

クライアント開発課(都連担当)——菊澤雄吉・佐藤春生・阿部達夫



日本交通公社グループ
サン&サン
運輸大臣登録一般旅行業第568号

東京都スキー連盟賛助会員 ☎03-251-0313(代) 〒101 東京都千代田区神田須田町1-16 万惣ビル6F

都連賛助会員（団体）の紹介

車山高原スキー場

山崎和雄

SAT14号にて当スキー場のご紹介をさせていただく機会を賜り、まことに有難うございます。

シーズン中は行事等多くのご利用を賜り厚く御礼を申し上げます。

当スキー場は八ヶ岳中信高原国定公園内に位置いたし、標高1,500mから1,900mの高所にある独立峰に開いたスキー場です。車山から霧ヶ峰にかけて草原をなした緩やかな山なみが冬シーズン後は何百種の高山植物が秋まで切れ目なしに咲き続ける自然の豊庫でもあり、とりわけ車山山頂(1,925m)からの富士山をはじめとする中部山岳地帯の360度の眺望は大変定評をいただいております。

当地はもともと雪の多い長野県下にあつて、降雪量の少ない地域でありまして、むしろ諏訪湖を中心にスケートのメッカとして知られております。

スキーの歴史としては唯一戦前から霧ヶ峰にスキー場が開かれてありました。当スキー場はその霧ヶ峰の主峰で、昭和40年に開発に入り約20年に成りますが、昭和50年をはじめ頃まではスキー場周辺を含め設備、内容的にも低い評価の状況でありました。

昭和53年からスキー場を中心とした地域全体の改善計画を設定いたし整備に取り組んでまいりました。

その内容といたしまして毎年のごとく悩まされる雪不足の対策として、当時日本で初めての大型降雪機の導入を行い、主要コースのベース安定の一步をふみ出し、その後毎年付帯設備を含め増設を行い、現在頂上線を除いて配備できました。この結果、3シーズン程続いた雪不足の際も設備の効果が発揮でき、以来予定通りにオープンされてシーズンも4月中旬まで可能と成り、スキーヤーの皆様にも年々信頼されるスキー場

に成りつつあります。この間輸送体制強化に基づきペアリフトを中心に新設、現在11線に成りました。

地域の各受入れ施設面では、昭和50年に12会員の規模で観光協会が設立されましたが、その後ペンション27棟を含め45会員の施設と成りました。未だ地域全体が整備途上にはありますが、ゲレンデ周辺の受入れ施設につきましては昨年末に旧来の施設を全て改新築できました。

中央高速道の全通に依り、首都圏から比較的短時間で行き来できるところと成り利便性が良化しました。

後述となり恐縮でございますが、当スキー場が整備に着手しました頃にSAT様とのご縁ができて、大事な行事をお受けいたす機会をいただき、賛助会員として御認定を賜りました。

一昨年からは指導員研修会々場として多くの先生方をお迎えできましたことは、当地方にとってまことに意義深く光栄でございます。そうした機会を通じ諸先生からスキー場、学校運営等につきまして幾多のご指摘、ご指導をいただきました。来るシーズンも続いて会場としてのご指名をいただきましたが、未だ実績、経験も浅く御期待に添えない点が多々ございます。一年を節に向上を計るべく努力いたしていく所存です。

なお来るシーズンはSAT様の指導員研修会、テクニカル検定会を始め、昨年に続いてSAJの中央研修会、3月には国際パトロール会議等多くの重要な行事の会場としてご指名いただいております。まことに力不足のスキー場ではありますが、地域総力をあげてお迎えいたす所存であります。賛助会員の名に恥ないよう頑張っております。どうか今後末永く御指導いただき、ご愛顧賜りますようお願い申し上げます。



★信州ビーナスライン



車山高原

〒391-03 長野県茅野市ビーナスライン車山高原 ☎0266-68-2626

ゴーグル

全日本スキー連盟の役員選出について

問

冬のオリンピックが、期待はずれに終わったばかりですが、この春の全日本スキー連盟評議員会で役員選出を行ったと聞きました。全日本スキー連盟の役員はどのように決まるのですか。

お答え

文責 編集委員長水木秀雄

全日本スキー連盟の寄付行為第17条に役員を選任規約があり、更に役員選出規程に従って役員選出委員会(各ブロック2名宛計16名の評議員で構成)が設置され、次のように選出します。

- ① 理事会および各ブロックより推薦を受けた会長理事候補および副会長理事候補の選出をし、本人の同意を得て評議員会に推挙する。
- ② 加盟団体所属会員中より、理事(会長1名、副会長2~3名を除く)および監事の各候補を選出し、本人の同意を得て評議員会に推挙する。

尚、理事候補は会長、副会長候補を除いて各ブロック毎に定められた定数があり、別に会長推薦理事4名を加えて、現在は19名となって居り、会長、副会長3名と共に理事総数は23名が定数です。

役員選出委員会は、役員選出規程第2条の定めるところにより、「各加盟団体の利害を超越し、真に組織人としてスキー連盟の目的達成のために貢献する人物を候補者として選出する」という目的に適合する人を選考します。

今回は、会長候補1名が理事会から推挙され、慎重に審議の結果 伴 素彦氏、副会長候補は新人2

名を加えた5候補でしたが、新旧1名交替の形で伊藤義郎・高橋敏・松浦末男の3氏としました。尚松浦氏は南関東ブロック推薦です。

また、他の各ブロック推薦理事候補は、夫々識見人物的に推挙に価するとして全員候補者と致しました。南関東ブロック2名の枠で、東京から菅秀文氏、岡田興一氏が推されましたが、新執行部では菅氏は教育本部長に、岡田氏は総務本部長に就任しました。

監事候補は、4候補者中、金井英一郎(南関)・上坂徹弥・谷道夫の3氏とし、役員選出委員会が選んだ全候補者が評議員会で満場一致で選任され、新執行部が生まれました。(筆者は東京都スキー連盟選出の評議員で、役員選出委員会委員長に就任)

編集後記

マンネリ化したような編集内容でしたが、前号と本号では特に準指導員検定の理論問題・解答及び実技に於けるワンポイントアドバイス等、会員の中で次年度の準指受験者には勿論のこと、クラブの指導者の方にも、或は将来を目指す人々にも興味深く且つ役立つ内容ではないかと思っております。'85行事日程および事務手続早見表の御活用と共に、各クラブの全会員に配って戴くようお願い致します。

尚、次の15号は来年3月発行予定です。昭和60年1月中旬まで会員の声や、その他御意見などSAT編集委員会宛お寄せ下さい。

SAT編集委員会

委員長 水木秀雄

委員 大槻 譲・中川捷一・塚本哲夫

中村暢男・村上万里子・中村寛志

専修学校専門課程認可

学校法人・大原学園



大原簿記学校

〒101 千代田区西神田1の2の5 TEL 03(291)7981(代表)

— 国電水道橋駅・東口下車右へ4分 —

